

事業所名		児童デイサービス わんらいふ		支援プログラム（児童発達支援）				作成日		2025 年 3 月 15 日	
法人（事業所）理念		法 人：保護者や障がい児の立場に立った適切な寄り添った支援の提供を目指します。 事業所：『一人ひとりの可能性を広げ、安心できる居場所をつくる』 1. 自分らしく輝ける場の提供 2. 安心できる環境づくり 3. 社会とのつながりを育む									
支援方針		1. 子ども主体の支援…自己選択・自己決定を大切にします。 2. 個々にあった支援…発達や特性に応じた支援を行い、個別支援計画を基に成長段階に合わせたアプローチをします。 3. 楽しさと学びの両立…遊びや体験を通じて、学びの楽しさを実感できる支援を行います。 4. 信頼関係の構築…保護者との連携、子どもとの信頼関係を第一に考え、安心して過ごせる居場所を提供します。 5. 社会性の向上と自立支援…他者との関わりを大切にし、コミュニケーションや協調性を育みます。日常生活スキルや社会性の向上を支援します。									
営業時間		9 時 00 分から 18 時 00 分まで		送迎実施の有無		あり					
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	・日常生活活動及び日常生活動作の獲得支援 ・生活リズムを身につける支援（維持・改善）食事、排泄 ・心身の把握（観察や個別面談、個別活動） ・身だしなみの整え方 ・危険予知スキルの習得・向上（絵本など） ・食育（おやつ作り）									
	運動・感覚	・それぞれの感覚の特性に合わせた支援 ・体感トレーニング（トランポリン、バランスボール、平均台など） ・リズム遊び、散歩、季節毎の制作、いろんな道具の使い方など ・感覚遊び（砂遊び、水遊び、スライム作りなど）									
	認知・行動	・数、大小、色などの基本的概念の習得（絵本・絵カード・パズル・積み木など） ・感覚を刺激して認知機能の発達を促す（レゴ、鬼ごっこ、ボール遊びなど） ・活動への切り替えの促しにタイマーを使用									
	言語 コミュニケーション	・指さし、身振りなどを用いた気持ちの伝達方法の支援 ・言葉の習得（読み聞かせ・絵カード等を使った支援）、発語を促す ・コミュニケーション能力の獲得（集団遊び、運動、支援者との関わり方）									
	人間関係 社会性	・ひとり遊びから集団での遊びへの支援 ・集団への参加、手順やルール理解（ルールのある遊び・役割分担）									
家族支援		・指導後の保護者面談、お子様の発達状況や支援のニーズの確認 ・お子様との関わり、兄妹に関する事等の様々な不安や困りに寄り添い、相談や助言を行う				移行支援		・具体的な移行先との調整、相談援助、連携 ・併用利用先（保育園・幼稚園・こども園）との状況や支援内容の共有			
地域支援・地域連携		・相談支援事業所や障がい福祉サービス事業所との連携 ・学校や併用利用先との情報共有				職員の質の向上		・定期的な療育会議、職員会議などの実施 ・職員の各種勉強会や研修への参加			
主な行事等		・季節毎の行事（節分・夏祭り・ハロウィン・クリスマス会等） ・季節毎の制作活動 ・週1回のおやつ作り ・地域イベントへの参加、交流									